

令和3年度 茨城県安全な  
まちづくり県民運動

安全なまちづくり県民運動とは、安全・安心を実感できる地域社会の実現を図ることを目的に実施する運動です。

この運動では、県民一人ひとりが犯罪を防止する意識を高め、地域ぐるみ、職場ぐるみの自主的な防犯活動を広く県民活動として推進し、犯罪の起こりにくい環境づくりに努めます。

年間スローガン

防犯は  
鍵かけ 声かけ 心がけ

運動の重点

- ①子ども、女性、高齢者および障害者の安全確保
- ②二七電話詐欺、悪質情報の被害防止
- ③住宅侵入窃盗、自動車盗の被害防止
- ④暴力団排除活動の推進
- ⑤薬物乱用の防止
- ⑥防犯ボランティア団体の拡充と活動の推進
- ⑦犯罪被害者などへの支援に対する理解と協力

閩生活安全課  
☎826・1111 内線2490

自転車の安全利用について

交通ルールを守らない自転車の運転は、大きな事故につながりかねません。安全走行を心がけましょう。

自転車安全5則

- ①自転車は、車道が原則、歩道は例外
- ②車道は左側を走行
- ③歩道は歩行者優先で車道寄りを徐行
- ④安全ルールを守る(飲酒運転・並進・二人乗りは禁止)
- ⑤子どもはヘルメットを着用

6月9日は「ロックの日」

6月9日は「我が家のカギを見直すロックの日」と定められ、施設による防犯を推進しています。

この機会に、ご家庭のカギが安全性、防犯性の高いものが見直してみましよう。

また、県内では自動車盗が多発しています。自動車から離れるときは、必ずキーを抜き、ドアロックをすることや、車内に貴重品を置かないことを習慣づけましょう。

土浦日記!

4/1 美しい音色がよみがえる  
まちかど思い出ピアノ



旧斗利出小に設置されていたグランドピアノが、旧新治中学校の卒業生を中心とした方々の協力によってよみがえり、4月1日にお披露目されました。

ピアノの音色は、統合された小学校の思い出を引き継ぐとともに、コロナ禍のもとで沈みがちなわたしたちの心を明るくしてくれます。

このピアノは、「まちかど思い出ピアノ」として、平日の正午から午後1時まで、ウララビル2階に設置され、誰でも演奏できるようになっています。

4/12 ~ 5/5 青空の下、すいすいと  
土浦まちなか活き活き鯉のぼり



5月5日のこどもの日に合わせ、約1800匹の鯉のぼりが、市内の空を元気に泳ぎました。

この鯉のぼりは、コロナの収束を願い、土浦のまちなかを元気にするため、土浦駅周辺や土浦駅前通りをはじめとした市街地、亀城公園、りんりんポート土浦などに設置されたものです。

移動や散歩の途中に、晴れ渡る青空の下を泳ぐ色鮮やかな鯉のぼりを見て、春を感じた方もいるのではないのでしょうか。